

フロント統合基盤 WebOTX Portalのご紹介

2018年6月

NEC クラウドプラットフォーム事業部

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

WebOTX Portal のご紹介

- フロント統合基盤「WebOTX Portal」
- WebOTX Portal の役割
- 機能のご紹介
- 導入事例のご紹介
- サポートとライセンス体系
- 付録



フロント統合基盤「WebOTX Portal」

WebOTX

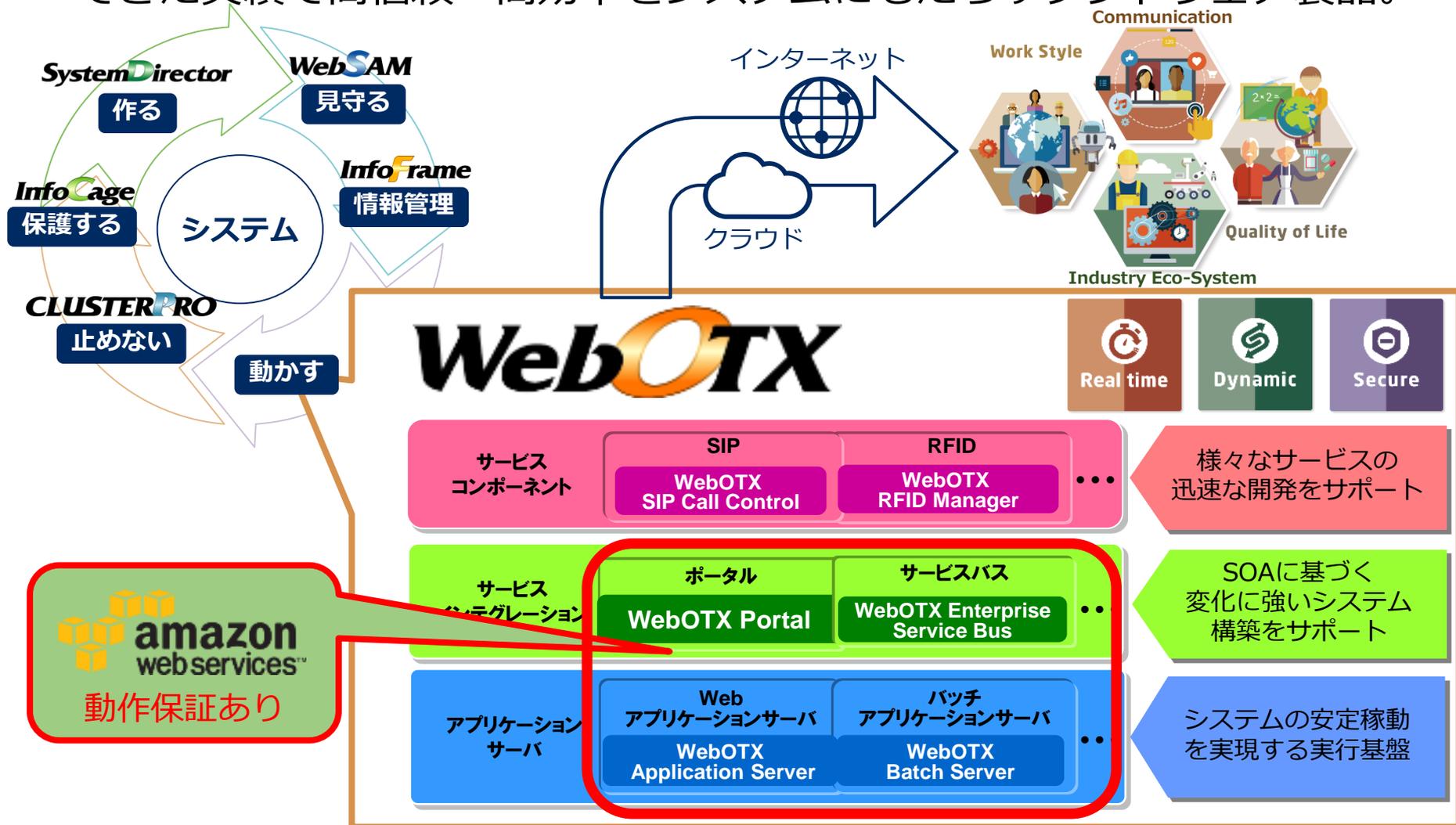
一人ひとりのニーズにきめ細かく対応できるポータルを実現するための フロント統合基盤製品 を提供します

Orchestrating a brighter world

NEC

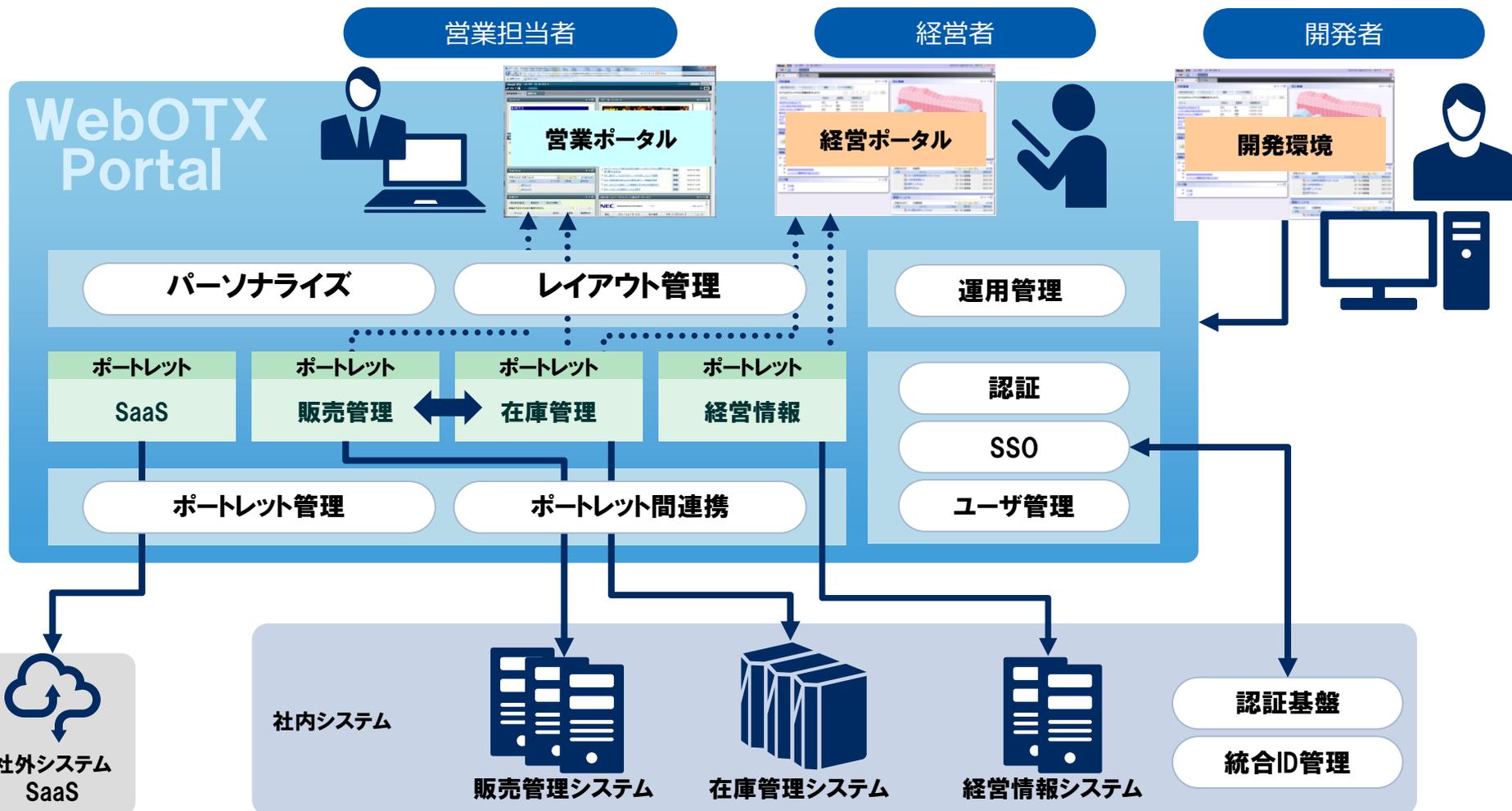
WebOTX とは

社会の安全・安心・効率を支える各種システムの基盤として、永年培われてきた実績で高信頼・高効率をシステムにもたらすソフトウェア製品。



フロント統合基盤 WebOTX Portal

画面統合,パーソナライズに加え、認証,SSO,ユーザ管理,画面開発環境など、システムのフロント構築に必要な機能を備えたポータル製品です



お客様の抱えるニーズ

ポータルシステムを運用・管理していくには、以下のようなニーズがあります



簡単に表示内容を
カスタマイズしたい



タブレットやスマホなど多種
多様なデバイスで利用したい



スムーズにシステムの
導入を行いたい



ログインにかかる時間と
コストを削減したい



組織階層や属性に応じて
表示できる情報を制御したい



確実に伝えたい内容を
利用者に周知したい

WebOTX Portal のソリューション

お客様の抱えるニーズを多様な機能で解決します

お客様の抱えるニーズ



簡単に表示内容を
カスタマイズしたい



タブレットやスマホなど
多種多様なデバイスで利用したい



スムーズにシステムの
導入を行いたい



ログインにかかる時間と
コストを削減したい



組織階層や属性に応じて
表示できる情報を制御したい



確実に伝えたい内容を
利用者に周知したい

直感的な操作性

柔軟な画面デザイン

シングルサインオンと
外部の認証システムへの連携

システムのセキュリティ強化

高速な描画レスポンス

階層構造や利用者属性に合わせた
権限管理

グラフ表示による情報の活用

編集不可エリアによる
表示情報の統制



WebOTX Portal の役割

WebOTX

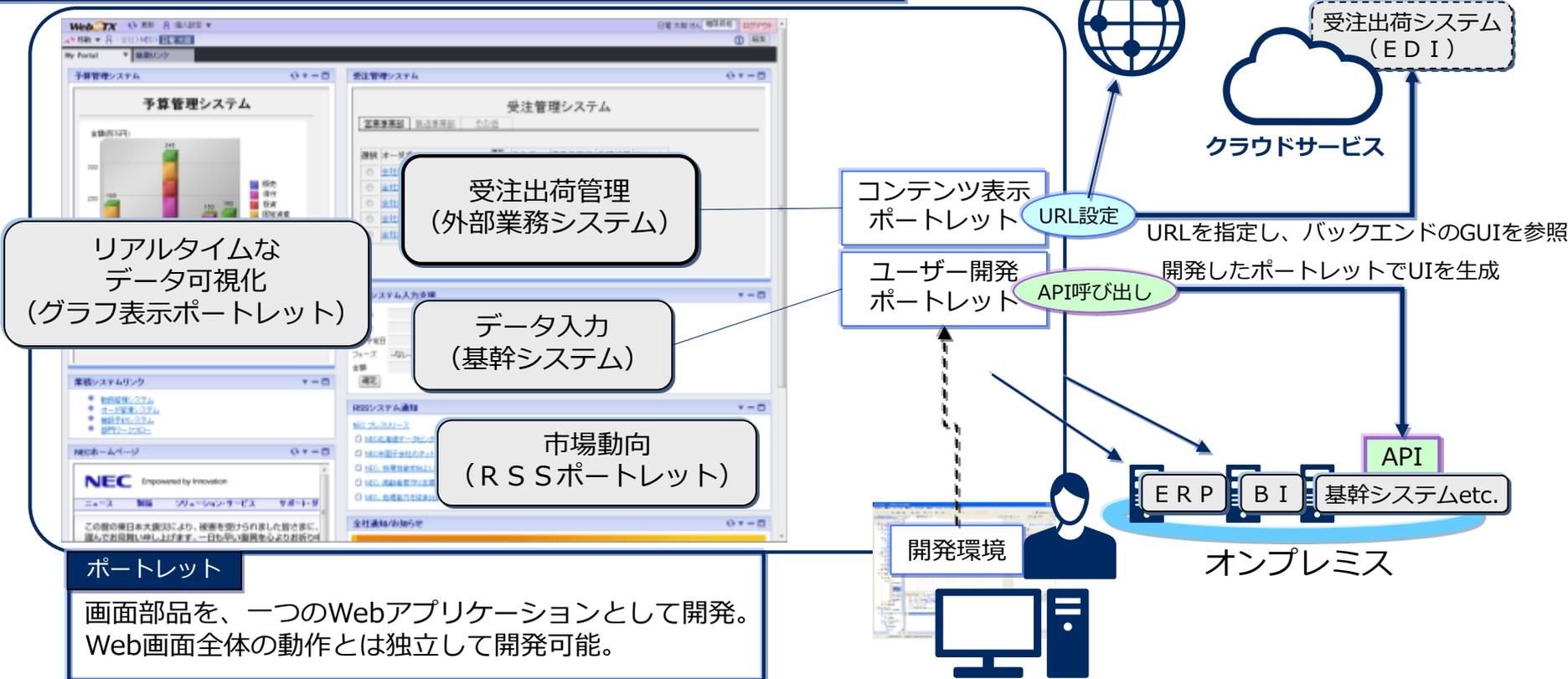
- 複数のWebシステムの情報を統合します
- 利用シーンに合わせたGUIを低コストで実現します

様々なシステムの情報を統合

クラウド・オンプレミスのロケーションを問わず情報の集約を実現します

ポータル基盤

複数のポートレットの表示動作を統合し、一つのWeb画面として表示。
ウィンドウ状態や表示モード、ユーザ情報などをポータル基盤で管理



ポートレット

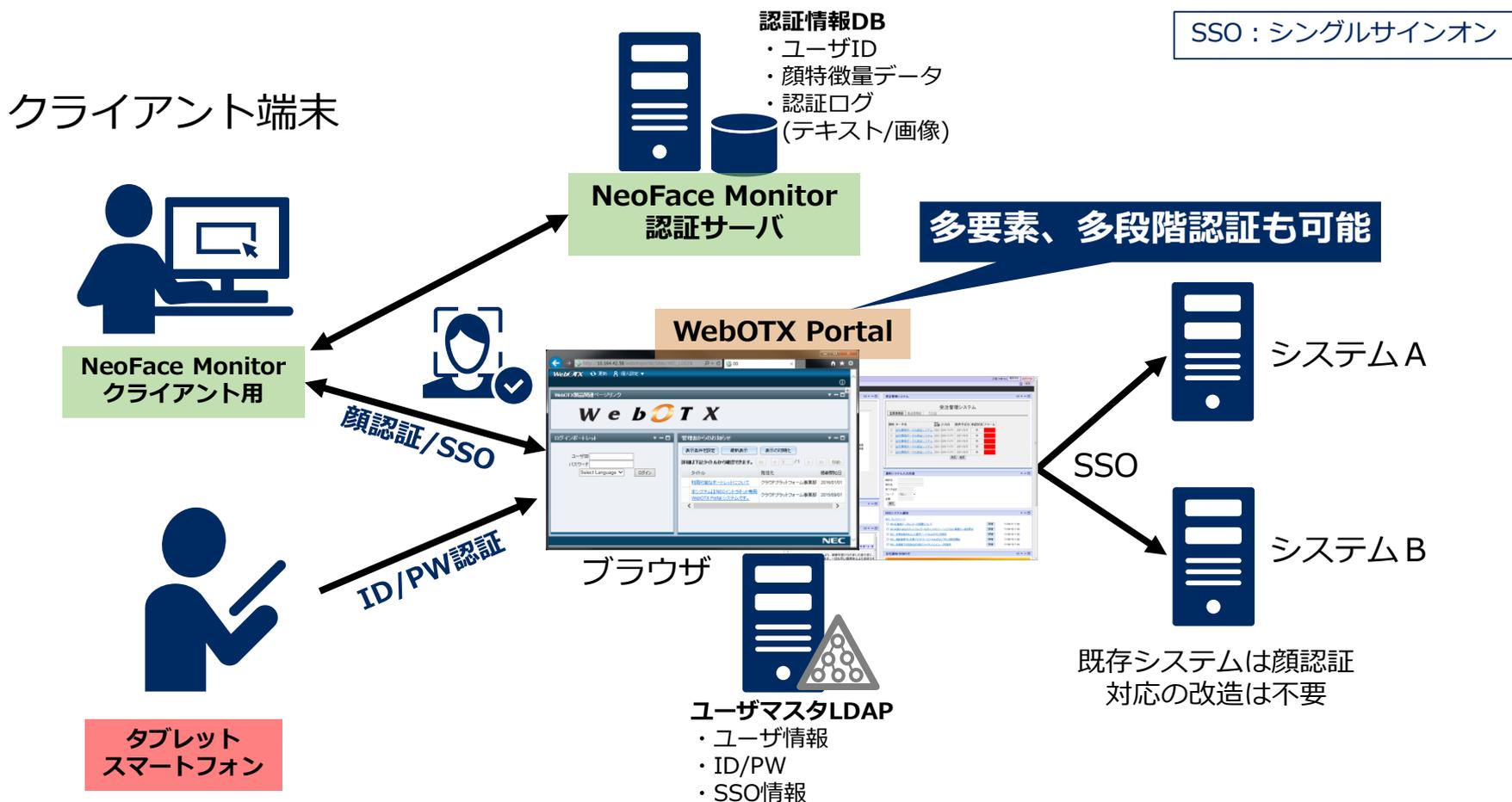
画面部品を、一つのWebアプリケーションとして開発。
Web画面全体の動作とは独立して開発可能。

- 外部のWebシステムはGUIからのURL設定のみで統合(ポートレット内での表示、リンク集、RSS)
- ポートレット標準 (JSR168/286) に準拠したポートレットの開発による統合

システムのセキュリティ強化を容易に実現

既存システムの認証をNECの顔認証に容易に置き換えることが可能です

- OSログインだけでは利用者を特定できない共用端末でのセキュリティも確保可能
- Windows以外の端末からも顔認証以外の認証方式を選択したシステムアクセスが可能



(補足) NeoFace Monitorとは

製品概要

- ・顔認証にて、PCログオンのセキュリティ強化と利便性向上を実現
- ・常時監視機能により、離席時に画面をロック
- ・企業向け大規模運用で必要となる統合管理機能を提供

スムーズな認証

顔画像ログ

安価な導入

ログオン機能



カメラに顔を
向けるとログオン

二要素認証
(パスワード + 顔)
にも対応!

常時監視機能



一定間隔で
ユーザを確認

離席



離席時は本人検知エラー
にて、画面をロック*

未登録ユーザ



ユーザ認証に失敗し
画面をロック*

ロック解除機能



ロック解除も
カメラに顔を
向けると完了

*画面がロックされるタイミングは、システム設定により変更可能となっております。

機能のご紹介

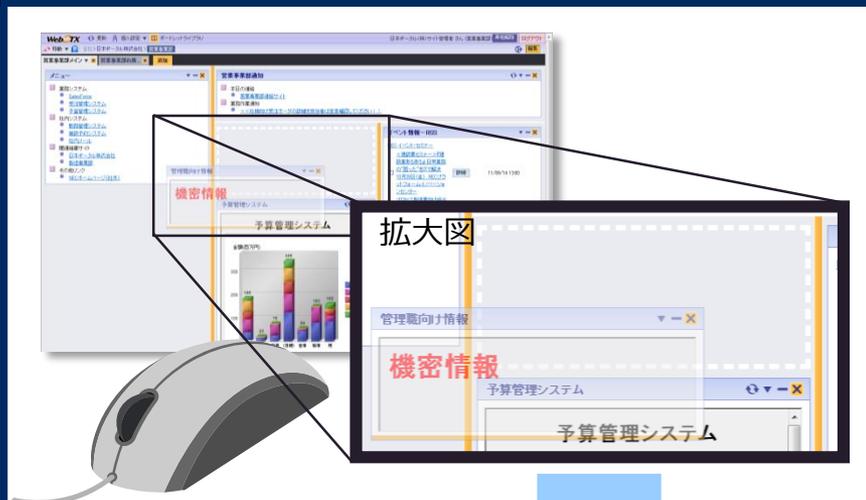
WebOTX

- 類似製品に比べて、デザインや既存のシステム、コンテンツとの連携をお客様が運用の中で容易に実現できます
- 高性能かつマルチテナント・シングルインスタンスに対応しており、大規模なポータルでも少ないサーバ台数に集約できます

直感的な操作性

- 容易な操作で簡単に編集できるので、運用業務を効率的に実施できます
- 高度なITスキルを必要としないため、人件費の削減が可能です

ポータル変更画面



直感的な操作で編集ができます



- GUIによる操作で、ポータルに掲載する画面やリンクを張りかえ可能
- 製品のカスタマイズやコード修正をせずに様々な箇所の設定が可能

利用者操作

利用するデバイスに応じた見やすく使いやすい操作性を提供



マウス・
キーボード操作



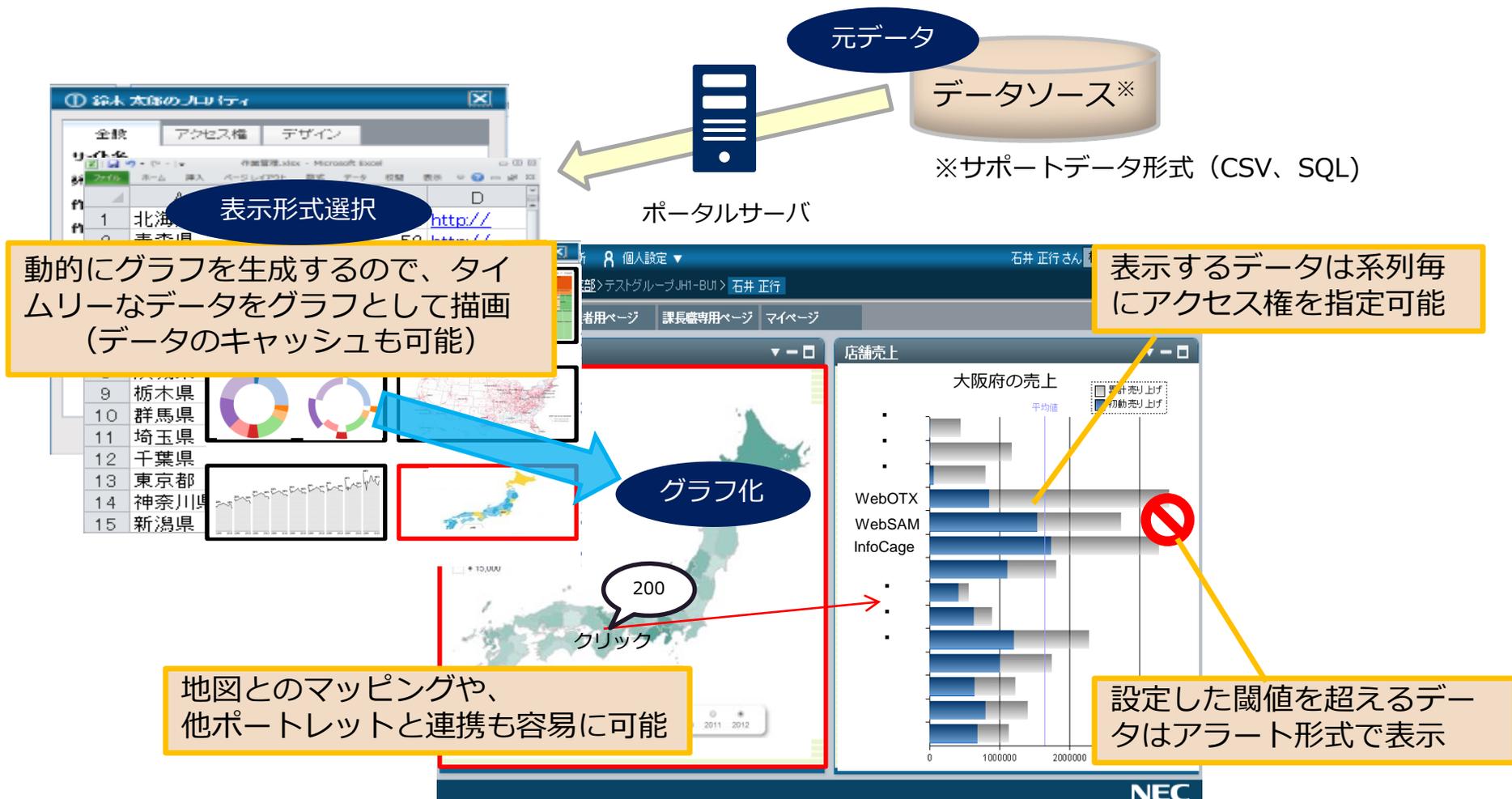
タッチ操作



デザインや表示/非表示の制御を
デバイスに応じて変更することが可能

タイムリーなデータ表示/共有でビジネスを加速

画面上で元データの領域、グラフ形式を選択するだけで、グラフを容易に作成して情報を公開することができるデータ表示ポートレットを提供



デバイスに応じた利用しやすい画面で自動表示

スマートデバイスのタッチ操作、閲覧性に適した画面を動的に生成し、P C用のページと二重管理が不要

①操作性

スマートデバイス利用時の
P C向け画面にある課題

ボタンやリンクなどが、マウス操作に合わせた小さいサイズになっているため、タッチ操作では使いにくい

②閲覧性

文字のサイズが小さく、拡大しなければ読みづらい

並んでいるポートレットの数が多い場合、ポートレットの幅が小さくなり、ポートレットの内容が見づらい

レスポンスデザインで解決

タッチ操作に合わせて、ボタンやリンクのサイズを大きく変更

小さいディスプレイでも見やすいサイズでの表示方法に変更

ポートレットの表示レイアウトを自動で変更し、ディスプレイサイズに合わせた表示に変更

WebOTX Portal で解決

利用者の好みやデバイスに合わせた表示ができます

スマートデバイス表示の自動最適化に対応したデザインを提供

背景：PCの画面をスマートデバイスで表示すると利用しづらく、スマートデバイスに対応した画面が必要な場合は自作する必要がある、画面の管理も大変になる。

解決策：スマートデバイスに特化した操作性、閲覧性の画面を提供
画面を切り替える仕組みを取り入れ、デバイスに応じた表示を実現

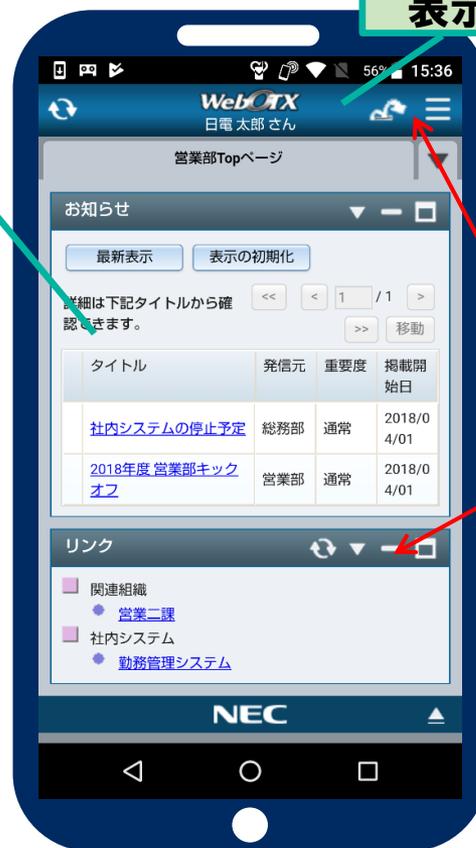
②ボタンのサイズや表示方法を変更

①小さい画面でも視認性や操作性が高い表示レイアウトとデザイン

PCで表示した画面

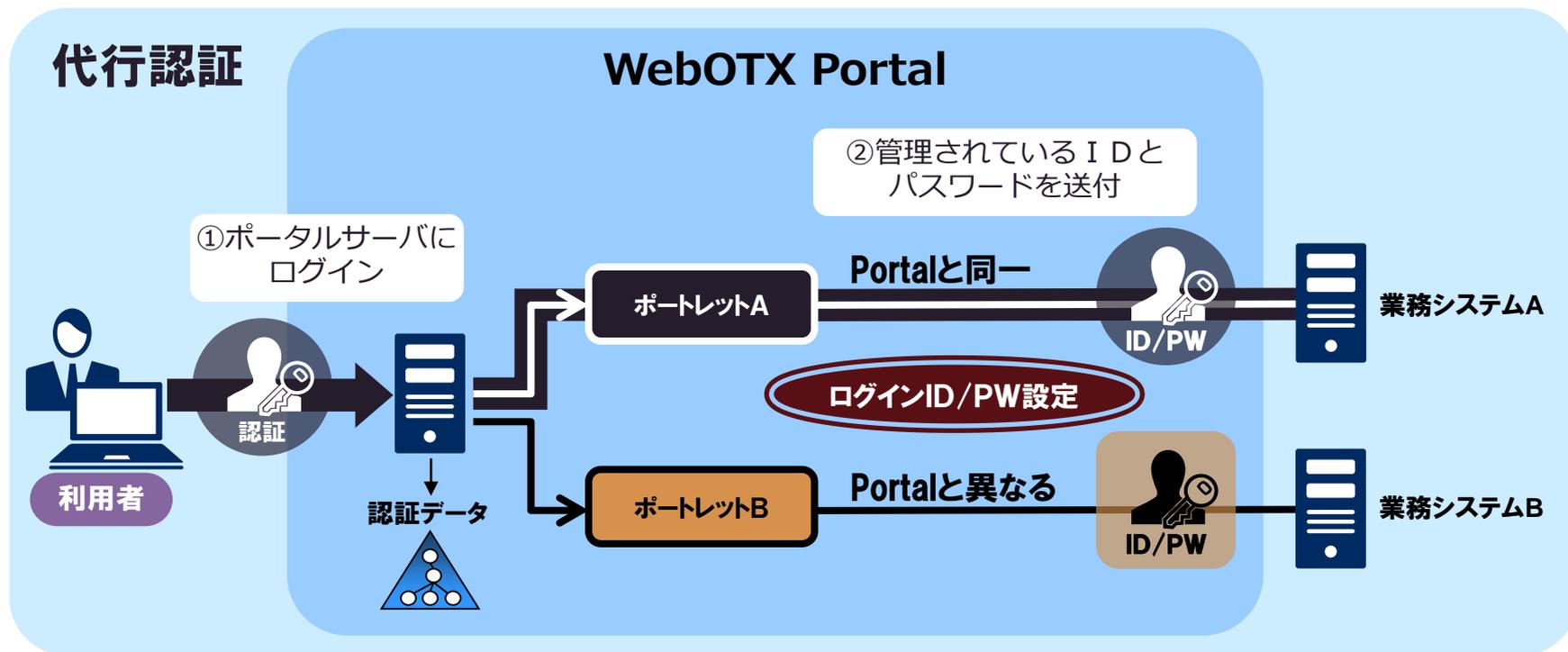


=



シングルサインオンと外部の認証システムへの連携

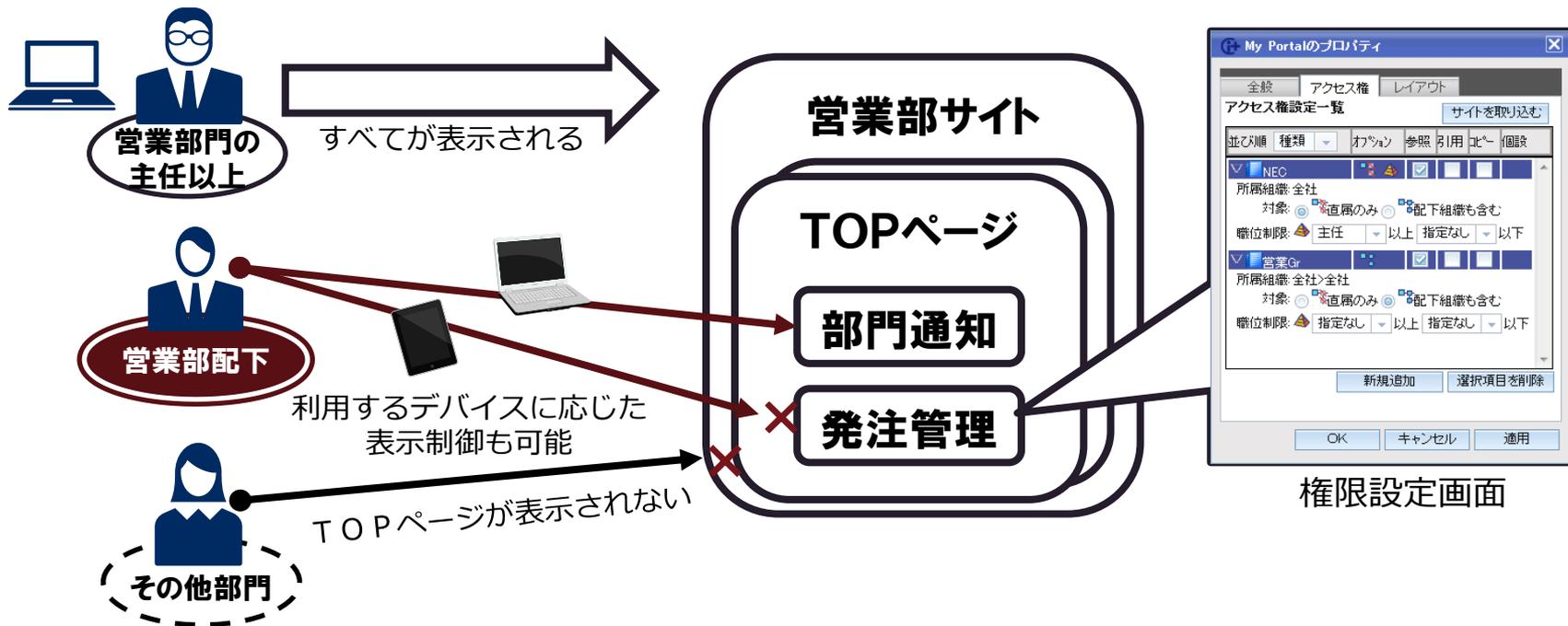
- 認証機能を持つWebシステムとのシングルサインオンをポータル起点で実現できます。スマートデバイスアプリ利用時でも対応できます
- Active Directoryなど、既設の認証基盤と連携して利用することもできます



- システム毎に異なるログインID・パスワード・パラメータを設定して送付することが可能
- ID、パスワードはシステム管理者、または利用者自身のどちらによる設定にも対応
- 設定のみの手順で著名な認証基盤（AD、OpenAMなど）と連携

階層構造や利用者属性を利用した権限管理

- 人事異動の際、利用者のアクセス権限メンテナンスは、人事マスタ情報を更新するだけとなり、運用効率を向上できます
- 1つのサイトで利用者に応じた画面を提供することで、メンテナンス作業を効率化できます

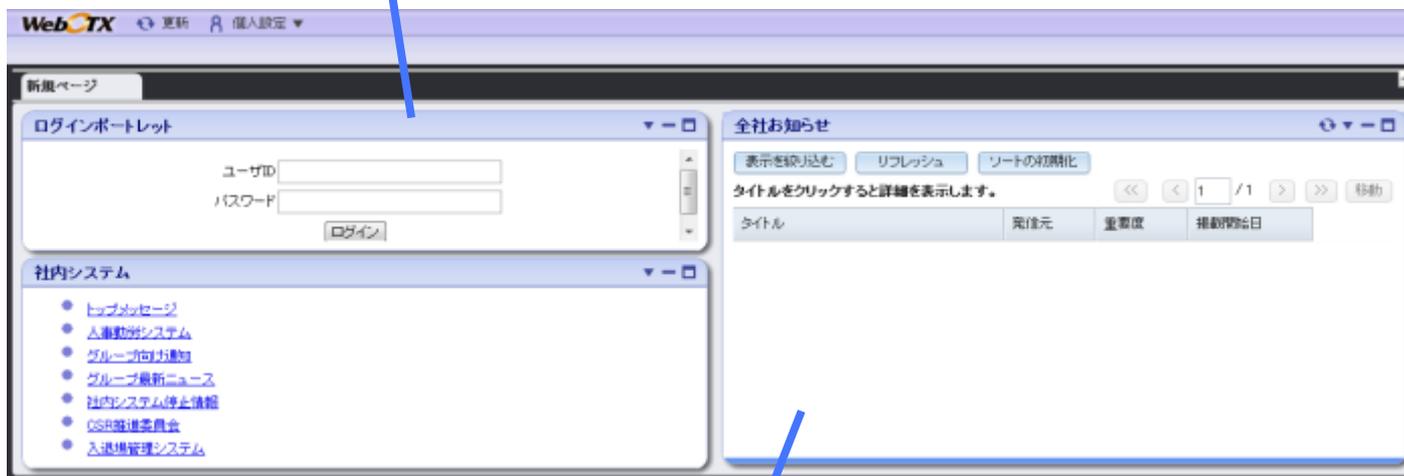


- ユーザの所属や職位、利用するデバイスで権限の設定が可能
- 所属や職位は”配下”や”以上” ”以下”などの範囲指定に対応
- サイト、ページ、ポートレットのそれぞれで権限を設定でき、AND条件で制御

柔軟な画面カスタマイズ

- コンテンツの更新や追加など、実運用に必要な作業にも迅速に対応できます
- トレンドや企業風土に合わせたデザインを適用し、基盤として長期利用できます

ポートレットのデザインをGUI
設定から変更可能



ログイン前画面にお知らせや
メニューを配置可能

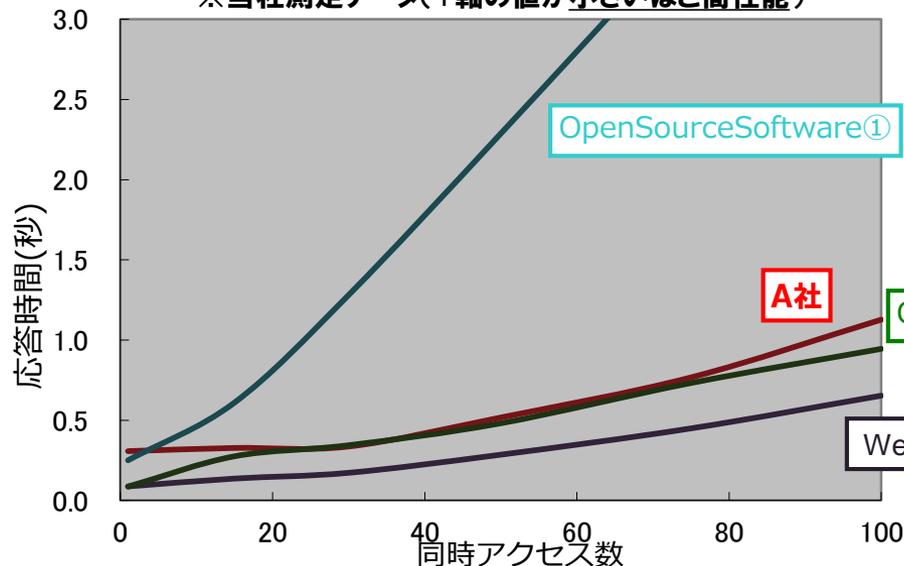
- GUI設定によりお客様でも容易にデザインをカスタマイズ可能
- 細かな部分まで利用シーンに合わせたデザインや既存システム画面の再現も可能
- ログイン前の画面をポータル化することで、お知らせやリンクの追加を容易に作成

高速な描画レスポンスを実現

- 快適な描画性能で、業務の効率化や利用者のストレス低減を実現できます
- サーバ台数の削減で、電気代やHWリソース、ランニングコストの低減を実現できます

サーバ単体性能 ポータル画面を表示時のTAT

※当社測定データ(Y軸の値が小さいほど高性能)



同時アクセス数：
70同時アクセスでユーザ数約5000で
利用時のピークアクセスに相当)

OpenSourceSoftware②

1.5倍の性能差

WebOTX Portal

性能測定方法：
複数クライアントから負荷をかけた状態における
ログイン時のサーバ性能を測定。
仮想クライアントからログインを3分間連続して
計測。3回測定で平均値を採取。

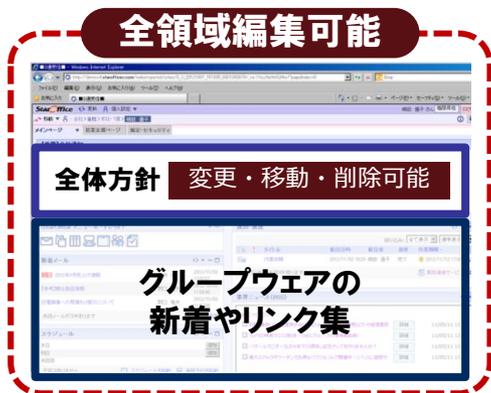
- 独自のキャッシュ機構や並列レンダリングを実装
- 競合製品よりも少ないサーバ台数、少ないリソースで同等の性能を実現

編集不可エリアによる表示情報の統制

ポータルサイトの固定領域（外せない領域）設定により、統制とパーソナライズによる利用者最適化を両立することができます

Before

After



確実に伝えたい内容
が消される可能性
も・・・



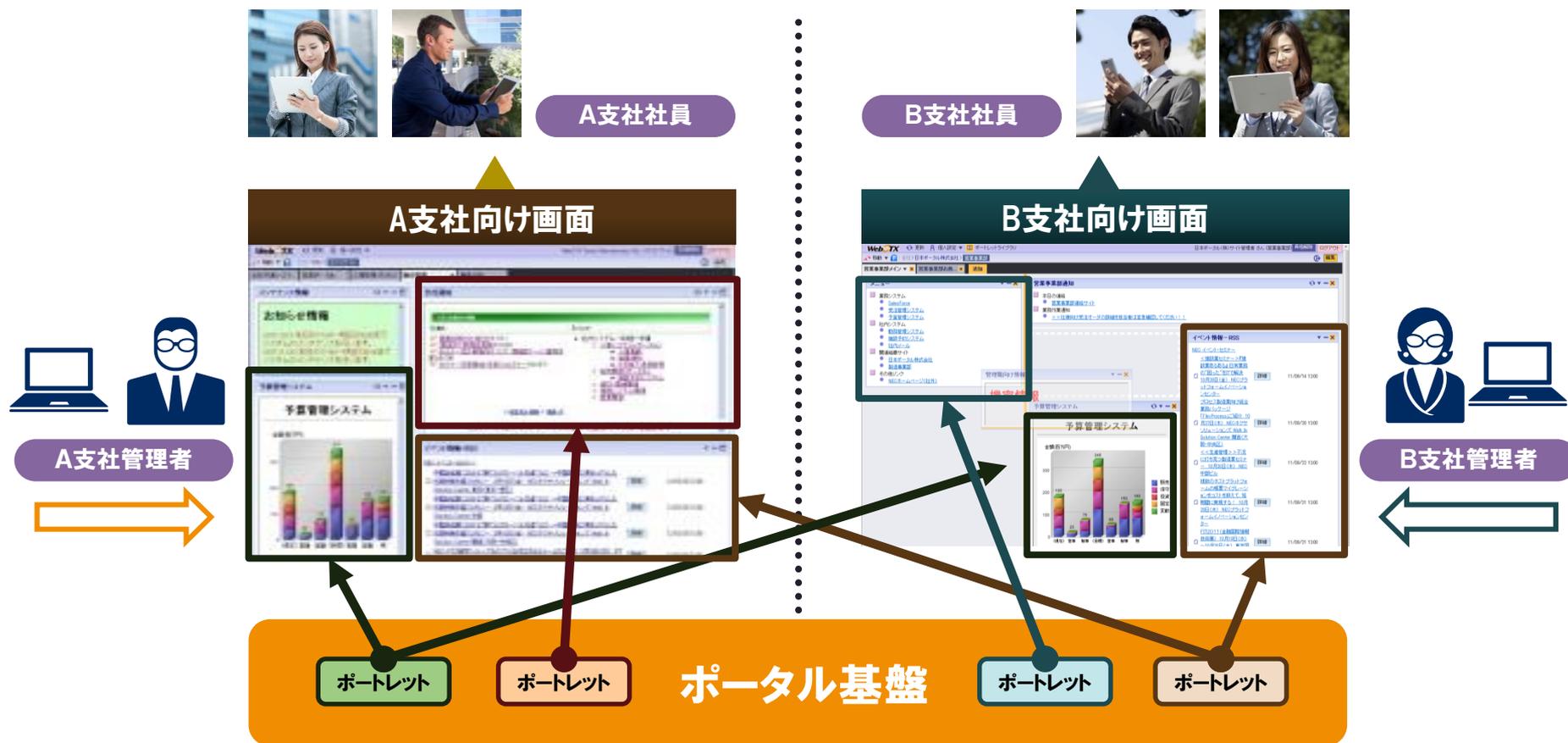
個人で最適化できると
会社として確実に伝えたい情報が
販売店担当者の裁量で消せてしまう



一部のポータル領域を統制して
管理権限を委譲してもトップダウンで
全体に意思を確実に伝える

複数の組織や用途のポータルを1つのサーバに集約

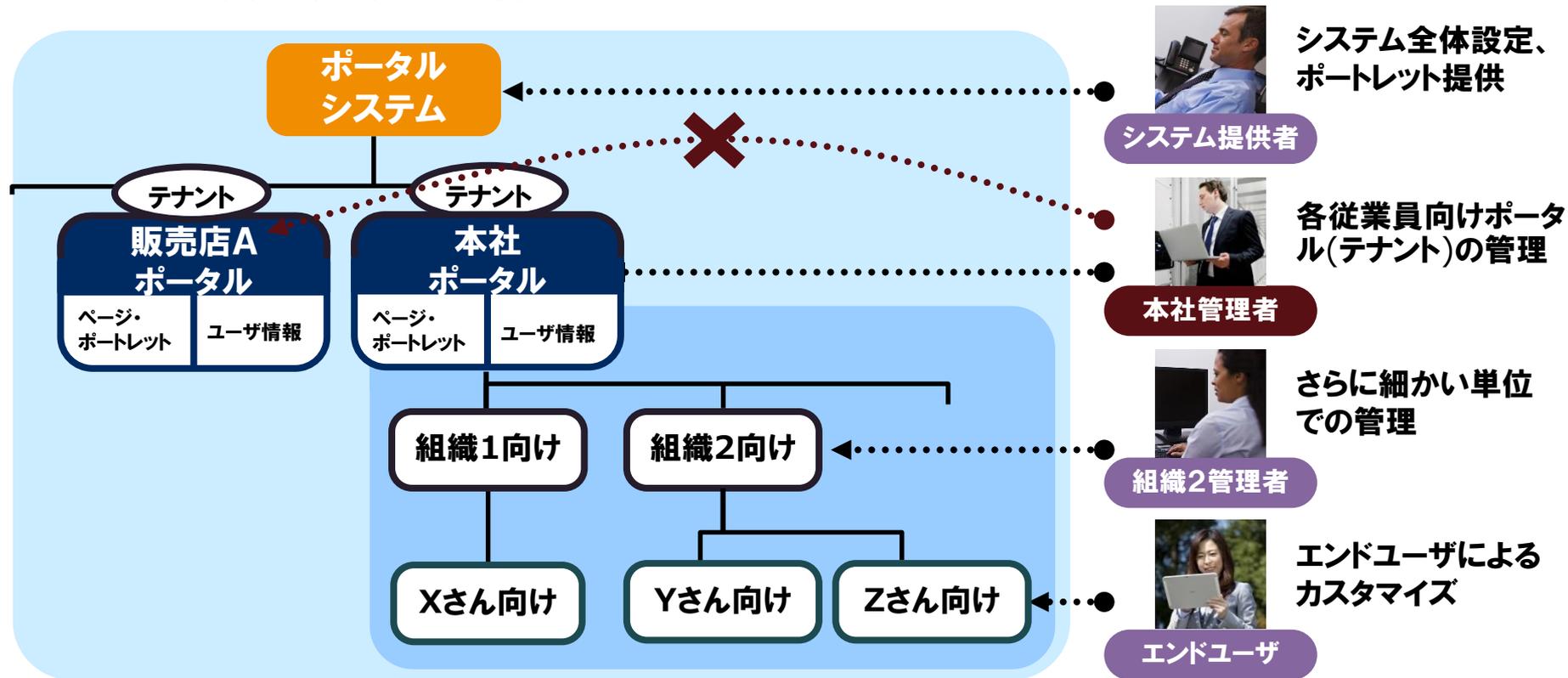
- グループ会社/支社/販売店など、複数組織のポータルを1つのサーバで運用できます
- 特にセキュアな管理が必要とされるサービス向けのポータルとしても利用できます



- 細かな権限委譲の設定とマルチテナント機能による、セキュアなカスタマイズ管理
- サーバ増設なしに稼働したままのテナント追加や削除にも対応

マルチテナント機能による管理範囲の隔離

管理者の管理範囲をテナント毎に分離して委譲できるので、システム提供者の運用管理作業の負荷を分散させることができます



- 各管理者の管理範囲を画面リソース(ページやポートレット)毎に設定
- 管理権限を持たない画面リソースの非表示化
- テナント外のユーザ情報やコンテンツは閲覧・編集不可

多言語によるポータル表示切替

- 言語毎にサイトを用意する必要がなく、運用コストの増大を防げます
- ブラウザのロケールによる設定のため、共用端末からの利用にも対応できます



- 1つのサイト（同一ページ）で表示言語を複数設定
- 利用者情報、組織、役職などの各種データも言語設定毎に定義して管理



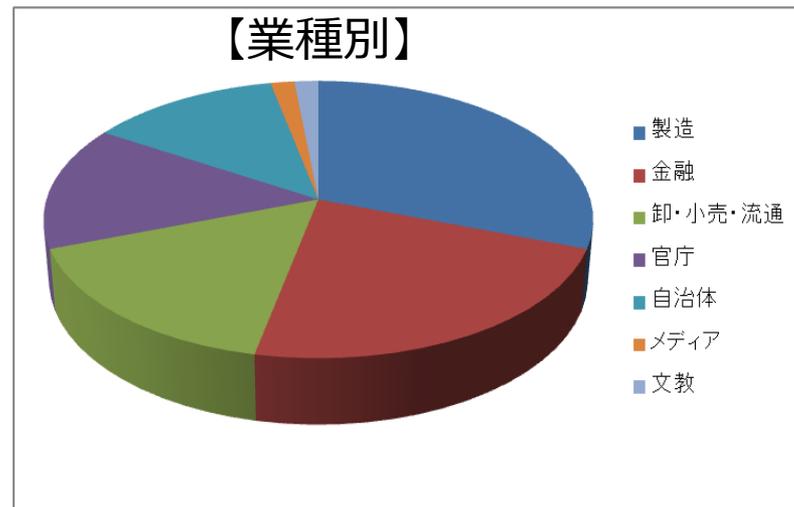
導入事例のご紹介

WebOTX

- 日建設計株式会社様：社内情報ポータル
- 情報共有システム

官公庁、製造・建設、金融など様々なお客様にご利用頂いております

- 2012年以降で100社・団体以上へ導入
- 主なシステムの業種とユーザ数
 - ・ 官公庁：50000名
 - ・ 製造業：13000名
 - ・ 金融業：10000名
 - ・ 建設業：6000名
 - ・ 官公庁：5000名
 - ・ 金融業：3000名
 - ・ クラウドサービス（インターネット）



導入頂いたお客様からの声を公開している事例もございます

- 建設業 日建設計様：2000名
 - ・ <http://jpn.nec.com/case/nikken/index.html>

ポータル構築事例のご紹介 「日建設計株式会社様」 (1/2)

導入前の課題と製品選定のポイント

導入前の課題

①管理コスト

組織変更や人事異動にともなうユーザIDの変更が複雑で、管理業務の負荷が高まっていた

②レイアウト

社内から画面デザインやレイアウト、使い勝手に関する要望が多く寄せられたが、未対応

③使いやすさ

ユーザが重要情報や業務に必要な情報を見つけにくい

④連携性

Google Appsの採用など、社内IT環境の変化への対応が必要

ポータル製品選定ポイント

アクセス権限管理の容易で、ポータル側のID管理と社内のID管理が円滑に連携でき、コストパフォーマンスも高い

レイアウトや表示の柔軟性が高い。ポートレットの幅など、要望に柔軟に対応できる

直感的で使いやすい操作性。レイアウトが柔軟で、必要な情報を一画面に収めることができる

Google Appsや社内のWebシステム・WindowsアプリケーションとスムーズにSSO連携できる

▶ レイアウトや表示の柔軟性、使いやすい操作性、既存システムからの移行性、アクセス権限管理の容易さ、そしてコスト面で最も優れているWebOTX Portalを選択

※SSO : シングルサインオン

ポータル構築事例のご紹介 「日建設計株式会社様」 (2/2)

導入効果・お客様評価

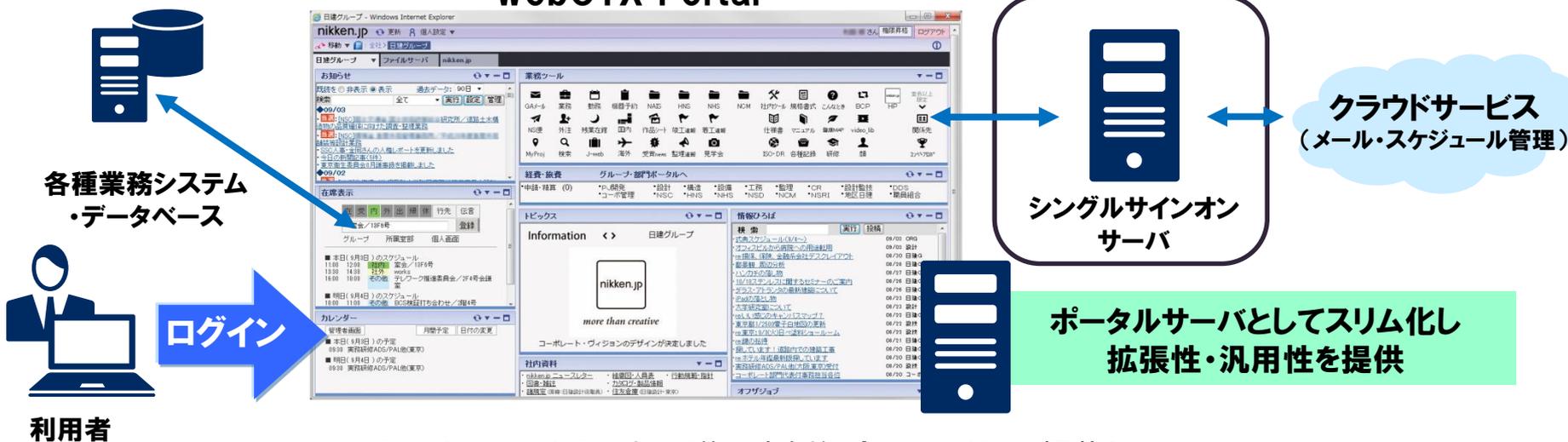
■ 導入効果

- 管理画面の操作性やレスポンスの向上により、管理業務のリードタイムの短縮や専用スタッフの作業削減を実現。
- サーバ台数を最大7台から3台にまで削減し、ランニングコストも大きく削減

■ お客様評価

- SEと製品担当者が直接連携し、4ヶ月の短期間で構築。煩雑な要望への迅速な対応など、NECのサポートは安心でした
- レイアウトが自在なので、不要な情報はカットし、掲載したい情報だけアップできるなどが容易。情報の見つけやすさ・使いやすさを各段にアップさせることができました

WebOTX Portal



NECホームページサイトの導入事例紹介ページにも掲載しています。
<http://jpn.nec.com/case/nikken/index.html>

情報共有システム事例のご紹介（1/2）

導入前の課題と製品選定のポイント

導入前の課題

ポータル製品選定ポイント

①情報共有

情報に応じて紙での提供やシステムへのユーザ登録が必要で、情報共有するための業務負荷が高い

内部と外部、不特定多数向けなど細かなアクセス制御を自動で行える

②情報鮮度

必要な時に必要な情報を探すのに時間がかかり、即時アクセスができず業務効率が悪い

PUSHの到着情報通知、利用者毎に目的に応じたページを提供できる点、文書管理システムと連携した検索ができる

③一般公開

不特定多数への公開はCMSなどの別システムとなっており、追加作業が発生するため実施されない

同一システムで認証を行わないユーザに対しても自動でファイルをフィルタして開示できる

▶ 直感的な操作性と文書管理システムとのシングルサインオンやAPI連携により、利用者の操作性を損なわずに情報共有を容易に実現できる製品としてWebOTX Portalを選択

情報共有システム事例のご紹介（2/2）

導入効果と実現方法

■ 導入効果

- これまで共有先に応じて利用していたファイル交換サービス/システムを利用する必要がなくなり、利用料を削減
- 情報共有場所を集約して利用者の情報共有や発信作業を削減し、情報の流通が活性化

■ お客様評価

- 初期要件以外の標準機能も色々な要望に対して利用でき、将来に渡り情報共有を活性化し続けることが見込める
- レイアウトやデザインが簡単に変更できるので、情報量や時流に合わせた画面デザインを低コストで実現できる



外向け利用者画面



管理者

登録

お知らせ

掲示版

システム連携

新着文書

メニュー(既存業務)



社内システム



既存システム



PROCENTER

画面表示

通知情報登録

シングルサインオン

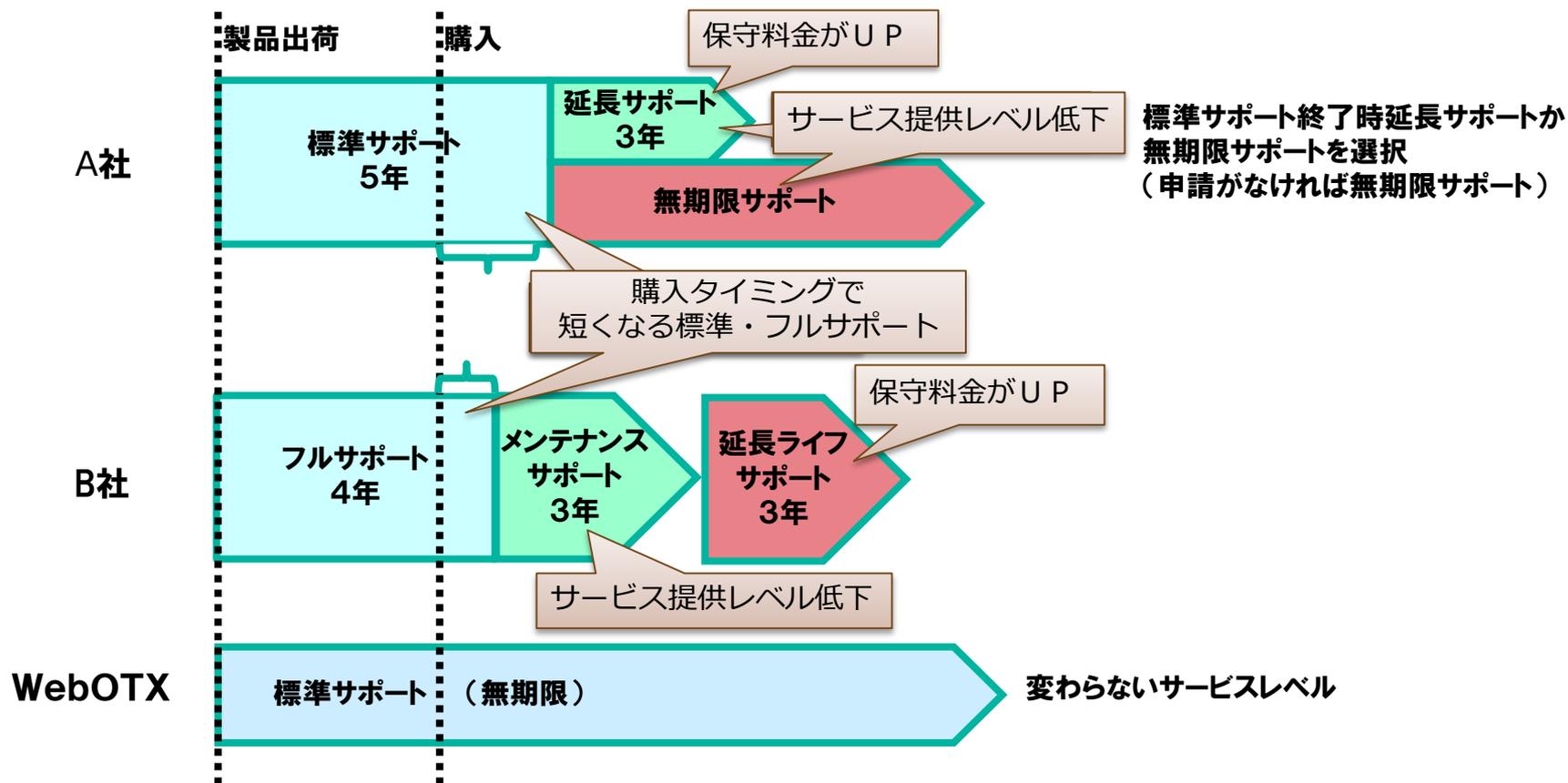


サポートとライセンス体系

WebOTX

- 満足度の高いサポートを長期に渡り安心して利用できます
- CPUコアに応じたライセンスなので、多少の利用者数変化を気にすることなく定額で利用できます

長期に使い続けた場合の保守サポートレベルを比較



- 他社のサポートでは購入タイミングによって標準・フルサポートを受けられる期間が短い
 - 他社のサポートでは数年でサポートレベルの低下、保守サポート料金アップが発生
- ⇒ **WebOTXでは購入時から変わらないサービスレベルを長期に渡って提供**

WebOTX Portal のライセンス体系

インストールする環境に割り当てられたCPUのコア数に応じたライセンス体系を採用しており、利用者数に応じて課金される一般的なグループウェア製品に比べて、低コストになります（数千ユーザ以上）

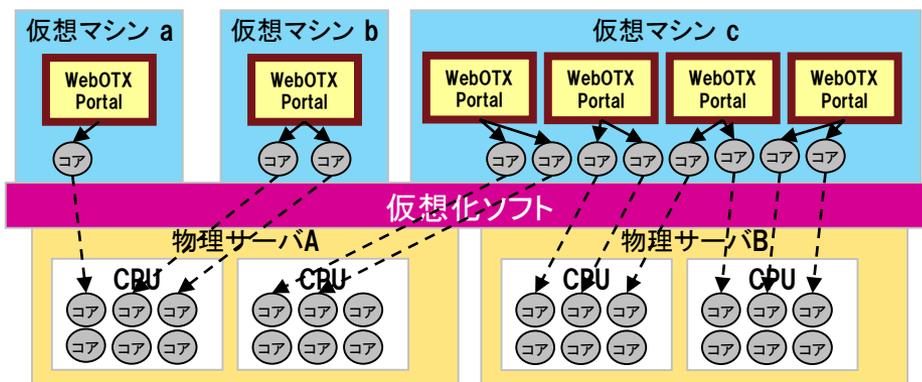
製品名	製品内容	価格
WebOTX Media V10 Release 3 (DVD)	インストール媒体 (DVD)	20,000円
WebOTX Portal V10.1 (1年間時間延長保守つき)	WebOTX Portal 本体実行ライセンス (※)	3,466,400円

(※) WebOTX PortalにはWebOTX AS Express相当が含まれます。
1ライセンスでCPU 2コア分のライセンスとなります。

● ライセンスのカウント方法（プロセッサ・ライセンス）

1ライセンスにつき2コアまで利用可能。

- 物理サーバ上のOS と仮想マシン上のOS、どちらを利用する形態においてもセットアップするOSに割り当てられたコア数を元に、OS単位でライセンス数を算出
(未使用コアは対象外、必要時に利用する可能性のあるコアは対象)
- 割り当てコア数が奇数または小数点以下のとき、端数は切り上げ
(1コアの場合は1ライセンス必要)



仮想マシン a のコア数:1
仮想マシン a のライセンス数: $1/2 = 0.5 \Rightarrow 1$

仮想マシン b のコア数:2
仮想マシン b のライセンス数: $2/2 = 1$

仮想マシン c のコア数: 8
仮想マシン c のライセンス数: $8/2 = 4$

必要ライセンス数: $1 + 1 + 4 = 6$

WebOTX Portal V10.1 動作環境

ポータルサーバ動作条件

OS (32bit/64bitに対応)

Windows Server® 2016 Datacenter/Standard (Server Core、Nano Serverは除く)
Red Hat Enterprise Linux 7 Server (7.1以降)

JDK

Java SE Development Kit 8 (Update 172以降)

アプリケーションサーバ (製品に同梱)

WebOTX Application Server Express V10.1

Webサーバ (以下より選択)

WebOTX Webサーバ 2.4.27以降、Apache HTTP Server 2.4.27以降、Internet Information Services (IIS) 10.0

ユーザーディレクトリ (以下より選択)

EnterpriseDirectoryServer Ver7.1 (製品に同梱)、Active Directory

データベース (以下より選択)

Oracle Database 12c R2、Microsoft SQL Server 2016、PostgreSQL 9.6.2以降

クライアント動作条件

ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 11、Microsoft Edge 38、Google Chrome 65、
FireFox 59、iOS11 Safari

動作確認済み
スマートデバイス

Apple iOS 11 : iPad Pro 9.7、iPhone X
Android 7.1 : タブレット、スマートフォン

※上記以外の動作環境にも対応可能な場合もありますので、お気軽にご相談ください

付録

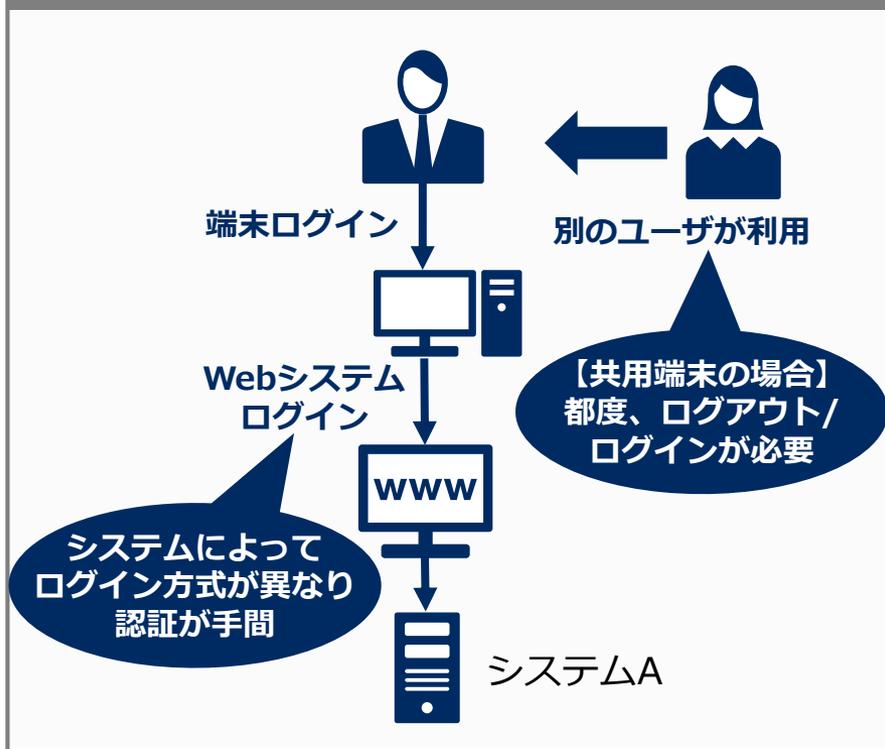
WebOTX

Webシステムへの顔認証利用

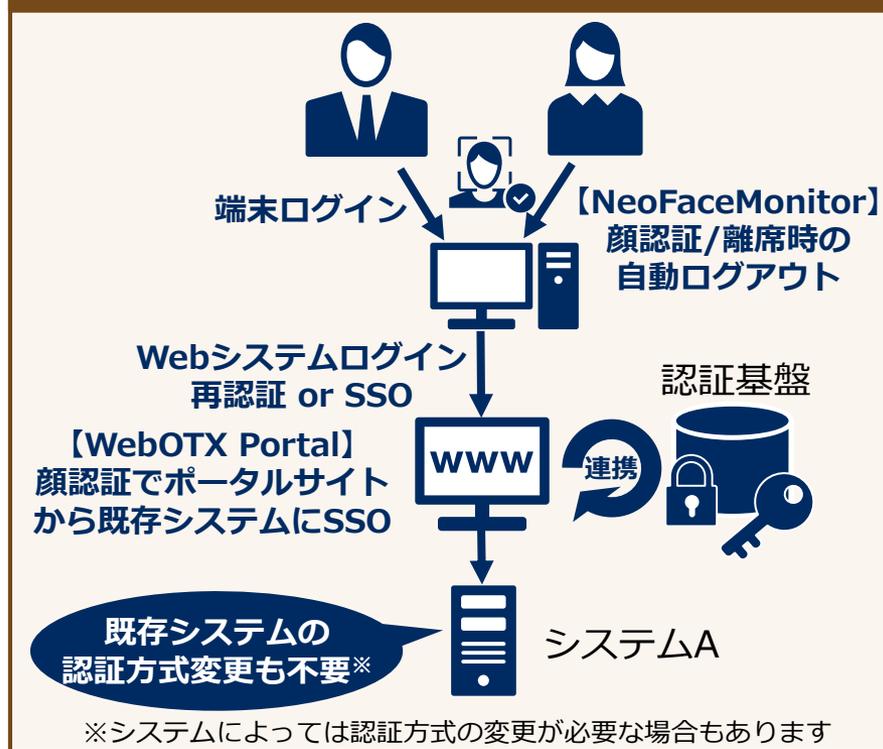
WebOTX Portalと連携し、各Webシステムにログインするための
サイト提供と顔認証による認証方式を実現。
顔認証以外にも既存の認証基盤との連携や多要素認証の対応も可能。

- OSログインだけでは利用者を特定できない共用端末でのセキュリティを確保
- Windows以外の端末からも顔認証以外の認証方式を選択してシステムへのアクセスが可能

「WebOTX Portal+顔認証」未導入



「WebOTX Portal+顔認証」導入

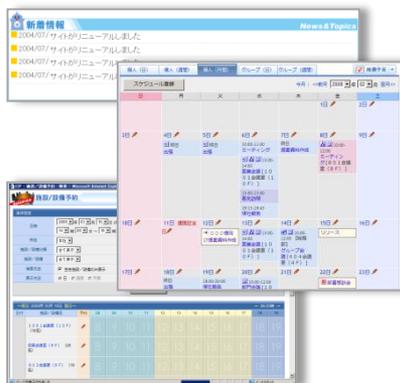


【ご参考】豊富な画面部品の提供

- 製品やテンプレートを組み合わせることで、お客様要望に合ったポータルを実現します
- サーバ単位の課金のため、数千人以上のユーザ規模で特にコストを低減できます



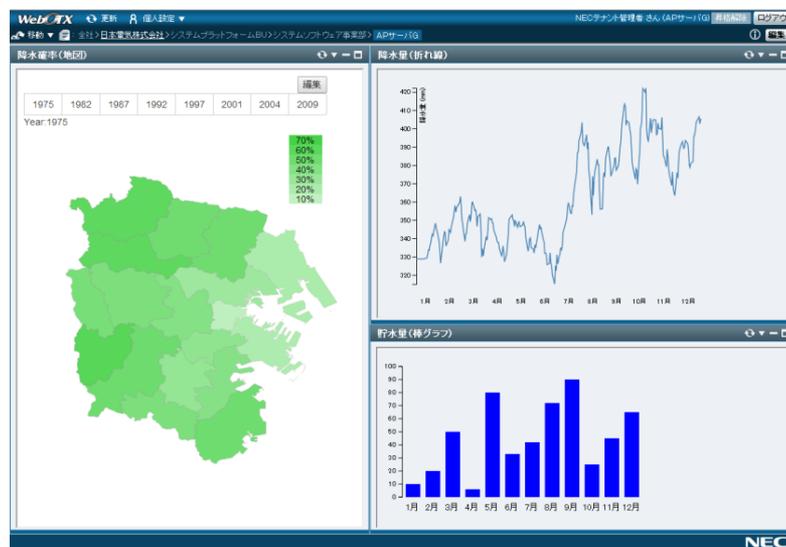
お客様要件に応じ、部品を自由に組み合わせる事ができます



データ表示ポートレット

従来のグラフ化ツールでは実現が難しかった、利用者自身が任意のデータ（データソース）からグラフの作成と表示データの連携をWeb上で実現

- ファイルやDBなどを利用者が指定して利用可能（従来のグラフ化製品はCSVが主流）
- DBでは参照設定となるため、元のデータ更新内容をタイムリーにグラフへ反映
- 作成したグラフ項目に関連する情報やグラフデータをクリック時に連動した情報の表示が可能
- 最低限のグラフ表示機能が必要なシーンでは高価なグラフ化ツールの導入が不要となるためコストを削減
- 地図データの取り込みも可能なので、特定の地域を対象としたデータの地図表示も可能



利用シーン

- 表で公開されているデータだが認知度が低いものを、グラフ化して表示することで、認知率の向上と業務の情報としてインプット・共有・活用
- 複数のデータを一覧で確認して判断が必要となる高度なオペレーション現場のモニタとして利用
- システムの稼働状況を監視するモニタとして利用

コンテンツ表示ポートレット

- URL指定により各種Webコンテンツを表示
- ID/PW情報やパラメータを付加することも可能
- 個人毎にID/PWの値を指定させることも可能



ポートレット設定ボタン
権限に応じてポートレットの各種設定画面、ヘルプなどポートレット名が表示されます。



ポートレットサイズは表示するコンテンツに応じて利用者が高さをマウス操作で調整することができます。

設定にて指定したURLの内容を表示。URLにはID/PWや任意パラメータなどを付加し、シングルサインオンなどにも対応できます。

メニューポートレット

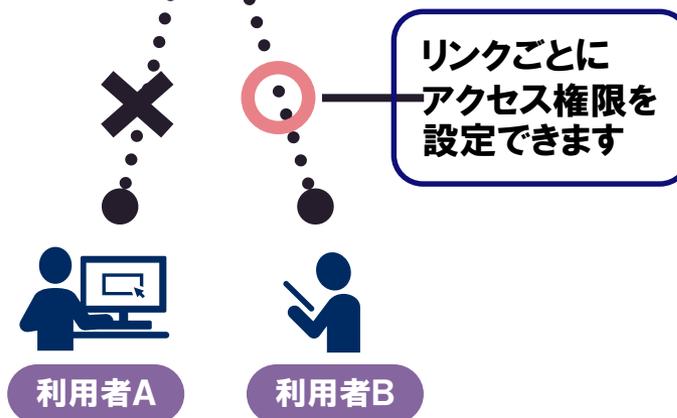
- 業務システムへのリンクを設定ベースで登録/更新します
- リンク先システムへのシングルサインオンが可能です
- テキストとアイコンの2種類の表示形式を提供します
- ログインユーザのアクセス権限により、リンクごとの表示可否を制御します
- リンクの有効無効を時間指定可能（無効時は警告メッセージを表示）

テキスト表示



WebOTX Portalの設定画面からWebサイトのURLや表示名、仕切りを設定します

アイコン表示



お知らせポータルレット（掲示板）

- お知らせ毎に公開範囲・公開日の指定が可能なので、利用者に関係する情報のみを表示し、重要情報を埋もれさせません
- 各列の項目ごとにソートし、重要な情報を優先して表示させることができます
- 複数の部門から発信される情報を、一つのポータルレットでまとめて確認可能です
- 掲示内容や期間の検索により、必要な情報を抽出できます

(SampleAnnouncePortlet5)

表示を絞り込む リフレッシュ 編集 ソートの初期化

掲載開始日(FROM):2012/8/1.掲載開始日(TO):2012/9/17.掲載終了日(FROM)2013/8/1.掲載終了日(TO):2013/8/1.検索条件を入力すると詳細を表示します。 << < 1 / 3 > >> 移動

タイトル	発信元	重要度	掲載開始日
NEW システム停止公告	全庁	高	2012年9月15日
NEW システム操作研修	財務課	通常	2012年9月11日
テスト期間	全庁	低	2012年9月9日
テスト期間	福祉課	低	2012年9月8日
テスト期間	福祉課	低	2012年9月8日
テスト期間	財務課	低	2012年9月5日
テスト期間	財務課	低	2012年8月31日
テスト期間	財務課	低	2012年9月29日
テスト期間	財務課	低	2012年9月8日
テスト期間	財務課	低	2012年9月5日
テスト期間	財務課	低	2012年8月31日

検索により表示情報を利用者が絞り込み

ソートにより、利用者が見やすい順番に表示

ファイル添付や、Webサイトへのリンクも可能



利用者A



利用者B

利用者の業務に関係がある情報のみが表示される

掲載期限の過ぎた、鮮度の低い情報は非表示

RSSポートレット

RSSをGUIから設定し、ニュース配信等を表示することができます
認証やパラメータが必要なアクセス先も利用可能です

RSSリーダー

NECプレスリリース(RSSリーダーポートレット)

NEC プレスリリース

「11ac」に対応したWi-Fiポータブルルータ「AtermW500P」を発売

詳細

14/01/14 11:00

BIGLOBEが12月のTwitter利用動向を発表【NECビッグロープ】

詳細

14/01/10 11:00

NECとSAP、クラウド型ERPサービス「SAP Business ByDesign」ビジネスでグローバル協業

詳細

14/01/09 11:00

NECラーニング、国内で初めてマイクロソフト社の認定資格MOS Dに対応したコースを開講【NECラーニング】

詳細

14/01/09 10:00

「第5回NECワーキングマザーサミット」開催

詳細

14/01/08 11:00

「NEC社会起業塾」が第11回「企業フィランソロピー大賞」社会変革への礎賞を受賞

詳細

14/01/08 11:00

NECカシオモバイルコミュニケーションズ社の経営体制変更について

詳細

13/12/27 15:00

セブン&アイ・ホールディングス、NECの画像認識技術「GAZIRU」でECサイトと連動

詳細

13/12/26 15:00

NEC、サイバーセキュリティ運用支援サービスの提供を開始

詳細

13/12/25 13:00

NEC、三菱商事による情報セキュリティサービスの合弁事業について

詳細

13/12/25 11:00

詳細ボタン
RSS記事の概要がポップ
アップで表示されます

設定で指定したURLからRSSを取得して表示。URL
にはID/PWや任意パラメータなどを付加し、
シングルサインオンなどにも対応できます。

表示件数は共通設定・個人設定
のどちらも可能です。

NECプレスリリース(RSSリーダーポートレット)

基本設定 詳細設定

フィードの取得先URL*
http://www.nec.co.jp/press/ja/rss/nec-press.xml

リクエストメソッド GET POST

オプション

認証

認証情報の送信先URL*

ユーザIDのパラメータ名

ユーザIDの値

パスワードのパラメータ名

パスワードの値

パスワードの値(確認)

追加パラメータのキー・値

パラメータ

値

新規追加 選択項目を更新 選択項目を削除

OK キャンセル 適用

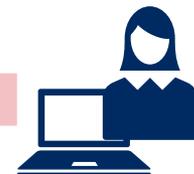
【ご参考】 デザイン開発支援

- 編集画面からの選択により、ページのデザイン（見た目）を容易に作成します
- 共有されたデザイン設定を再利用・組み合わせることで、画面開発工数を削減します
- ページやログインユーザごとに、異なるデザインに切り替えて表示できます
- 独自のデザイン設定を追加することで、デザインを自由にカスタマイズ可能です



ページ作成者

編集画面から適用したいデザイン設定を選択し、ページの見た目を作成

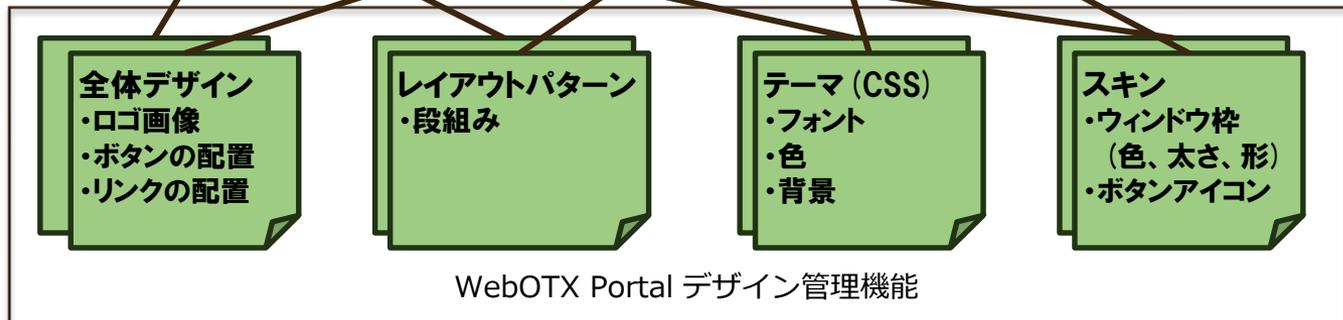


ページ作成者



開発者 / デザイナー

独自のデザイン設定を追加



世界No.1の顔認証技術

- 1963 文字認識技術の研究を開始
- 1989 顔認証技術の研究開発を開始
文字認識の研究で確立したパターン認識技術を応用
- 2002 顔認証AIエンジン「NeoFace」製品化開始
- 2009 NIST*1主催のベンチマークでNo.1評価
静止画の照合における性能評価で3回連続のNo.1
- 2013 2009年(MBGC*2)、2010年(MBE*3)、2013年(FRVT*4)
- 2017 動画を用いたNISTベンチマークFIVE*5でも新規にNo.1の評価を獲得

多様な環境における自然な動画での性能評価

1963
文字認識
研究開始

1989
顔認証
研究開始

2009 2010 2013
NIST
静止画ベンチマーク
3回連続
No.1

2017
NIST
動画ベンチマーク
No.1

動画顔認証

注) 写真は技術説明を目的としたイメージです。

- *1 米国国立標準技術研究所
- *2 MBGC (Multiple Biometric Grand Challenge)
- *3 MBE (Multiple Biometrics Evaluation)
- *4 FRVT (Face Recognition Vendor Test)
- *5 FIVE (Face In Video Evaluation)

注) 評価結果については、米国政府が特定の製品を推奨するものではありません。

【ご参考】 一般的なグループウェアとの比較

導入/保守コスト、アプリケーション/環境選択の柔軟性を重視する場合は、WebOTX Portalが有効

	WebOTX Portal	一般的なグループウェア
構成	WebOTX Portalはポータル機能に特化。(掲示板やメニューなど必要な機能は保持)	オールインワン型の提供。文書管理等のアプリケーションを製品に内包している。
製品価格	CPUライセンス。数千人以上で低価格(ex. 3000人で1160万円)	ユーザ数ライセンス。数千人規模で高価格(ex. 3000人で9000万円以上の場合も)
構築の容易さ	アプリケーションを配備してすぐに使える	事前の設計作業が必要で利用しない機能の閉塞など複雑になりがち
開発手法	ポータル標準(JSR 168/286)に準拠。Javaによる開発	独自仕様
サポート	変わらないサービスレベルとサポート料金で、CS評価の高い無期限サポートを実施	ライフサイクルにより順次サポートの終了やサポート料金の追加延長による増額が発生。
製品選択	任意の製品(Linux, PostgreSQL, Google Apps, Notes, Exchange)と組み合わせ可能	OSやデータベースが限定されるものもある

【ご参考】ポータル製品ライセンス費用比較

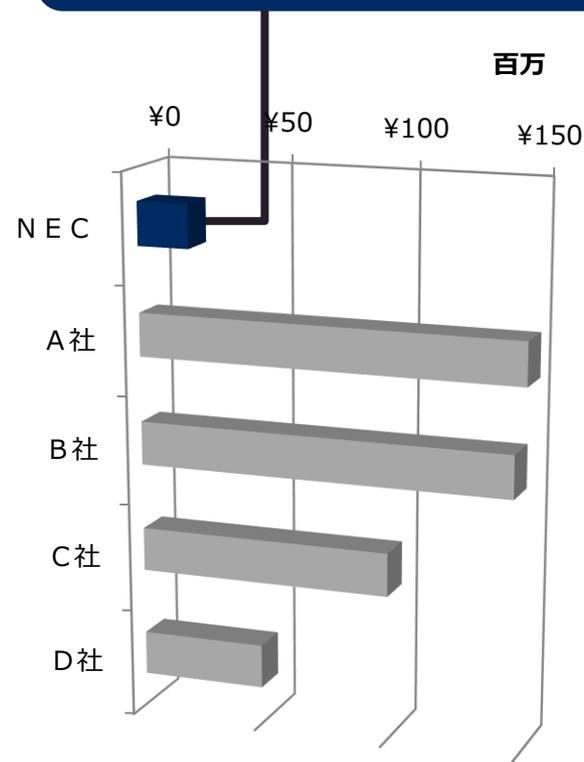
比較条件

- Socket数： 1
- サーバ1台当たりの総コア数： 4
- サーバ台数： 2
- ユーザ数： 4000

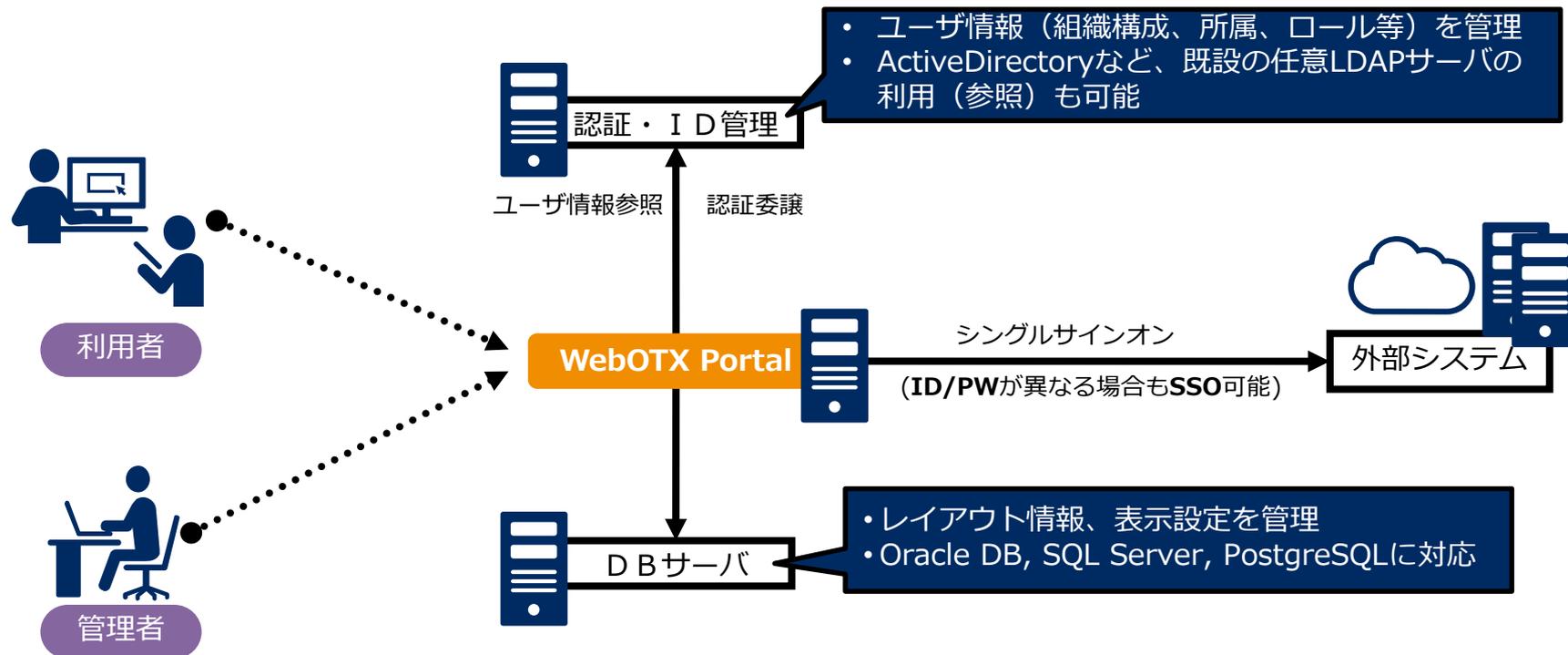
企業名	製品名	説明	価格【円】 (5年間保守込み)
NEC	WebOTX Portal	ポータル基盤に特化！ CPUライセンスで低価格	20,312,000
A社	ポータル製品	オールイン型ポータル製品。 使わない機能にも費用がかかる。	10,738,000,000
B社	ポータル製品	オールイン型ポータル製品。 使わない機能にも費用がかかる。	145,800,000
C社	グループウェア	クラウドサービスのグループウェア製品。 ユーザ数課金で、数千人規模だと割高。	98,200,000
D社	グループウェア	グループウェア製品。 ユーザ数課金で、数千人規模だと割高	48,000,000

* NEC調べ(2018/6)

ユーザ数が増えると性能差により価格差はさらに拡大



【ご参考】ポータルシステムの構成例（2000ユーザ）



● 構成

- サーバ1台構成（4コア×1CPU）
- 認証・ユーザ管理・DBサーバは既設を利用（ポータルサーバへの同梱も可能）

● 費用

- WebOTX Portal 582万
- 構築費用 400万～

※保守費用は含まれていません

前提条件: ピーク時に90%の利用者が1分間に1回アクセスをする



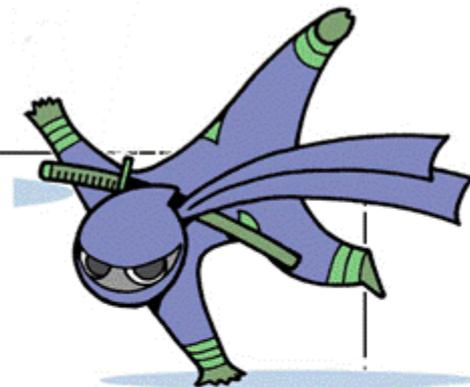
**信頼性、柔軟性、サポート
3つの安心でお客様のシステムを支えます！！**

WebOTX



- **お問い合わせ先**
NEC クラウドプラットフォーム事業部
Tel: 044-431-7632
mailto:info-webotx@isd.jp.nec.com

- **製品ホームページ**
<http://jpn.nec.com/webotx/>



 **Orchestrating** a brighter world

NEC